

平成 27 年 4 月 7 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭
(コード番号 1605 東証第一部)
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橘高 公久
電話番号 03-5572-0233

マレーシア サバ州沖深海 R 鉱区における油層の発見について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、当社子会社であるインペックス南西サバ沖石油株式会社※1を通じて保有するマレーシア サバ州沖深海R鉱区（以下、本鉱区）における試掘井（Bestari-1号井。以下、本坑井）掘削の結果、複数の地層に渡って、合計約70メートルの油層を発見いたしましたので、お知らせいたします。

本鉱区は、東マレーシア沖合に位置し、水深は 100 メートル～1,400 メートル、面積は約 672 平方キロメートルの探鉱鉱区です。

当社は、本鉱区の 27.5%の参加権益を保有し、オペレーターの JX 日鉱日石サバ深海石油開発株式会社（参加権益 27.5%）、パートナーのペトロナス社の子会社であるペトロナスチャリガリ社（参加権益 25%）、サントス社（参加権益 20%）と共に探鉱事業を推進しています。

今後は、オペレーターおよびパートナー各社と共に、本坑井で得られたデータ等の解析を進め評価作業を行うとともに、予定している 2 坑の試掘井の掘削作業を進め、更なる石油・天然ガスの胚胎の可能性を調査してまいります。

※1 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構よりインペックス南西サバ沖石油株式会社が負担する探鉱費用の 50%を上限に出資を得ることとしています。

以上